

【トピックス①】

◎「第29回福祉の市」へ参加して

平成26年10月19日に開催された「福祉の市」に美祢薬剤師会の一員として当院薬剤師も参加しました。

美祢薬剤師会は、保険薬局等と美祢市立病院の薬剤師からなり、月1回研修会を開催し、知識の向上や情報共有などを行っています。福祉の市への参加も恒例行事のひとつとなっています。

今年の「福祉の市」では、市民の方からの薬の相談を受けたり、薬の正しい使い方などをパンフレットを用いて説明したり、お薬カレンダーの販売を行ったりしました。また、お薬手帳の普及も積極的に行いました。【お薬手帳 5つのいい事】

なかなか私たち病院薬剤師は、市民の皆さんと直接ふれあう機会が少ないのですが、「福祉の市」へ参加することで、日頃薬に対して感じておられる疑問、不安など、いろいろなお話を耳にすることができ、大変貴重な1日となりました。

これからも、保険薬局等と美祢市立病院とで協働し、薬薬連携をはかっていながら地域医療に貢献していきたいと思えます。

お薬手帳 5つのいい事

- ★ 医療機関にかかる時は必ず持って行きましょう
- ★ 言いたい事や伝えたい事を書いておきましょう
- ★ 一般用医薬品(OTC医薬品、大衆薬)・健康食品も記録して
- ★ いつも携帯・いつも同じ場所に保管して
- ★ 一冊にまとめましょう



- 薬の重複や良くない飲み合わせを未然に防止できます。
- 同じ薬による副作用の再発を防止できます。
- 薬の使用の記録があることで、より安全に薬を使用することができます。
- 体調の変化や気になったこと、医師や薬剤師に相談したいことを書いておきましょう。
- 思いがけない、良くない飲み合わせ・食べ合わせが見つかることがあります。
- 旅行先で病気になった時や災害時に避難した時、救急のときなど、お薬手帳があれば、あなたが飲んでいる薬を正確に伝えられます。
- ご家族にも、あなたがお薬手帳を持っていることを知らせておきましょう。
- 飲んでいるすべての薬を「1冊で」記録することが大切です。